

事業所名

もえぎのクローバーまえさと町

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

4 月

1 日

法人（事業所）理念		「こどもの芽ぶきを大切に」「4つの心」を大切に想い、願い、たくさんの笑顔があふれる場所を作っていきます。			
支援方針		ご家庭、学校以外で子どもたちが安心し、笑顔になれる場所を第一に、将来社会的自立ができるようにサポートします。1人ひとりの個性や成長を尊重し、総合的な発達を促せるよう支援計画を作成し、実施します。			
営業時間		(平日)14時 30分から (休日)10時 30分まで	(平日)17時 30分まで (休日)16時 30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ■生活スキルの習得(食事・排泄・身支度・買い物疑似体験・クッキングなど) ■健康状態の把握(検温の実施、保護者・学校等と情報共有、児童からの小さなサインや異変など細かな観察を行う) ■生活リズムの安定を図る(予定の確認や掲示にて見通しが持てるように可視化・構造化を行う) 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ■障がい特性に応じた、活用できる感覚を使った活動、感覚の刺激の実施(水遊び、砂遊び、トランポリン、聴覚情報処理に特化したゲームなど) ■からだを動かすことの楽しさを知り、運動能力や感覚の発達を促す(お散歩・遊具・調理・音楽・体操・ボール遊びなど) ■手先を使う活動の充実(工作・調理など) 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ■認知スキルの向上(人・物の名前を覚える、空間・時間の概念を理解する、自分自身を知るなど) ■社会的ルールやマナーの習得(挨拶・順番・ルール・公共交通機関を使った外出など) ■行動障がいへの予防・対応(事前導入、クールダウン、環境調整など) 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ■日常生活に必要な言語の習得・活用(挨拶・ありがとう・ごめんなさいなど) 語彙力・文章力の向上) ■自分の気持ちの表出・言語化・伝達方法の習得(意思表示・意思決定・援助要請など) ■非言語的コミュニケーションでのツールの確立(絵カード・写真・サイン・ジェスチャーなど) 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ■社会スキルの習得(挨拶・ルール・買い物支援・朝の会での話し合いなど) ■地域資源の活用(近隣の施設への外出、行事の参加など) ■個別・集団活動の充実(他者との繋がりを作り、深めていく、遊びの段階の発達の支援など) ■他者の気持ちの理解・共感・受容(アタッチメント形成など) 			
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・何でも相談しやすい環境づくり(支援・進路・家庭状況など) ・こどもの発達上の課題や成長への気づき、促し(面談・連絡帳・送迎時など) ・計画相談や他機関など社会資源についての情報共有 ・ご家庭の都合に応じた、柔軟な対応 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの切替えに合わせた支援機関との情報共有(進学・就労) ・各関係機関との繋がり作り(学校・相談支援事業所・区役所など) ・将来的な移行を見据えた、支援目標・支援内容の設定 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域内での繋がり作り(行事・自立支援協議会など) ・同法人内の他事業所との合同イベント(運動会・卒業式など) ・地域資源の活用(地区センター・公園・横浜市民防災センターなど) ・関係機関との連携(カンファレンスなど) ・ボランティア・教育実習生などの受け入れ 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・定例会議(管理者、児発管) ・事業所内研修の実施 ・新採用社員向け研修の実施(理念・業務・虐待防止など) ・本社会同研修の実施(接遇・介護技術など) ・外部研修への積極的参加・情報共有 	
主な行事等		全事業所合同企画：運動会、卒業式 各事業企画：調理レク、外出レク、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、書初め、節分、収穫体験・避難訓練など			